



政府統計

## 近畿の「道の駅」の防災機能・バリアフリー化等に関するアンケート調査票

(ご担当者の連絡先等を記入してください。ご回答内容について、後日お問合せをさせていただく場合があります。)

「道の駅」名	
「道の駅」の所在市町村	
「道の駅」登録時期	平成 年 月
「道の駅」供用開始時期	平成 年 月
指定管理者等名	
市町村等主担当の部課室	
ご担当者の役職・お名前	
電話番号	
メールアドレス	

## 「道の駅」の沿道の管理者

問1. 上記道の駅（以下単に「道の駅」という。）の沿道（国道、都道府県道等）を管理している機関を選択してください。

- 国
- 都道府県、政令指定都市
- 政令指定都市以外の市町村

## 整備方式

問2. 「道の駅」の整備方式について、一体型、単独型のいずれかを選択してください。

(注) 「一体型」：道路管理者が駐車場、トイレ、道路情報提供施設等を、市町村等がレストラン、物産館等のその他の施設を整備している駅  
 「単独型」：全ての施設を市町村が整備している駅

- 一体型
- 単独型

## 防災拠点としての位置付け

問3. 「道の駅」は、市町村地域防災計画において、指定緊急避難所（一時避難場所）、指定避難所等の防災拠点に位置付けていますか。

- 位置付けている（→「位置付けている」を選択した場合、問3-1をお答えください。）
- 位置付けていない（→「位置付けていない」を選択した場合、問3-2をお答えください。）

問3-1. 市町村地域防災計画への位置付けを選択してください。

（注）例えば、水害では避難所に該当しない場合でも、地震で避難所に位置付けられていれば、「指定避難所」の□に✓を記入してください。

- 指定緊急避難場所（一時避難場所）
- 指定避難所
- その他（ ）

問3-2. 現在「道の駅」を防災拠点に位置付けていない理由をお答えください。（※）複数回答可

- 洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池災害等のいずれかの被災想定区域内（浸水想定区域、土砂災害警戒区域、土砂災害危険箇所等）に「道の駅」が所在しているため。
- 「道の駅」が災害時の避難所等の受入態勢を有していないため。  
（注）災害時の避難者等の受入態勢としては、防災設備（非常用発電機、貯水槽、災害時対応トイレ等）を有していることのほか、災害時マニュアル作成や協定締結等ソフト面の対策が挙げられます。
- 指定緊急避難場所（一時避難場所）、指定避難所等に指定されている施設が「道の駅」の近辺にあるため。
- 市町村地域防災計画に防災拠点として位置付けられるべき施設は、地域住民の避難先に限ったものであり、道路利用者のためにある「道の駅」は当てはまらないと考えているため。
- その他（ ）
- 検討したことがなくわからない。

## 各被災想定区域への所在

問4. 道の駅は、洪水、津波、高潮、ため池災害、土砂災害等の被災想定区域（ハザードマップ）内に所在していますか。各区域への該当の有無等をお答えください。

① 洪水の浸水想定区域  
 該当       非該当

② 津波の浸水想定区域  
 該当       非該当

③ 高潮の浸水想定区域  
 該当       非該当

④ ため池災害区域  
 該当       非該当

⑤ 土砂災害警戒区域等  
 該当       非該当

(→「該当」を選択した場合、次の問4-1をお答えください。)

⑥ その他災害の危険区域  
 該当       非該当

その他災害の危険区域に該当の場合、具体的な被災想定区域名  
( )

問4-1. 土砂災害警戒区域等の具体的な位置付けを選択してください。

(※) 複数回答可

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害危険箇所（地すべり）
- 土砂災害危険箇所（急傾斜地）
- その他 ( )

## 災害時マニュアル

### 問5. 道の駅において、災害時マニュアルを作成していますか。

(注) 自然災害を想定したものです。火災のみを想定したものや緊急連絡網のみのものは除きます。

- 作成済み (→「作成済み」を選択した場合、次の問5-1～5-3をお答えください。)
- 作成中  
【完成予定年月 平成  年  月】
- 未作成

### 問5-1. 初版の作成年月

【平成  年  月】

### 問5-2. マニュアルで想定している災害の種類 (※) 複数回答可

- 風水害     津波     高潮     地震
- その他 ( )
- あらゆる災害に対応

### 問5-3. マニュアルへの下記①及び②の記載の有無

#### ① 道の駅が被災した場合の対応手順 (利用者等の避難誘導手順等)

- 有     無

#### ② 道の駅が被災を免れた場合の対応手順 (職員の招集、道の駅の開放、避難者の受け入れ等)

- 有     無

## 災害時協定の締結

### 問6. 災害時の道の駅の利用について管理団体等と協定を締結していますか。

(注) 災害時の役割分担や費用負担等に関する具体的な取決めです。

- 締結している (→「締結している」を選択した場合、次の問6-1～6-4をお答えください。)
- 締結していない

問6－1. 協定を締結している機関をお答えください。(※) 複数回答可

**協定1**

- 道の駅（管理団体）  道の駅設置市町村  
 道の駅設置以外の市町村  府県  
 国（近畿地方整備局・国道事務所等）  その他（ ）

**協定2**

- 道の駅（管理団体）  道の駅設置市町村  
 道の駅設置以外の市町村  府県  
 国（近畿地方整備局・国道事務所等）  その他（ ）

**協定3**

- 道の駅（管理団体）  道の駅設置市町村  
 道の駅設置以外の市町村  府県  
 国（近畿地方整備局・国道事務所等）  その他（ ）

問6－2. 締結年月

(注) 複数回締結している場合には、初回の締結年月を記載してください。

**協定1** 平成  年  月

**協定2** 平成  年  月

**協定3** 平成  年  月

問6－3. 協定で想定している災害の種類をお答えください。(※) 複数回答可

**協定1**

- 風水害  津波  高潮  地震  
 その他（ ）  あらゆる災害に対応

**協定2**

- 風水害  津波  高潮  地震  
 その他（ ）  あらゆる災害に対応

**協定 3**

- 風水害     津波     高潮     地震  
 その他（ ）     あらゆる災害に対応

**問 6－4. 費用負担についての記載についてお答えください。**

(注) 道の駅の施設の防災利用や災害時に道の駅が供給した物資に係る費用については市町村等が負担するなど

**協定 1**

- 費用負担について記載している  
 費用負担について記載していない

**協定 2**

- 費用負担について記載している  
 費用負担について記載していない

**協定 3**

- 費用負担について記載している  
 費用負担について記載していない

**防災訓練の実施****問 7. 平成 28 年度以降、道の駅において防災訓練を実施していますか。**

(注) 自然災害を想定したものです。火災のみを想定したものや緊急連絡網のみのものは除きます。

- 行っている（毎年 1 回以上）  
 行っている（2 年に 1 回程度かそれよりも少ない、又は頻度を決めていない）  
(→「行っている（毎年 1 回以上）」又は「行っている（2 年に 1 回程度かそれよりも少ない、又は頻度を決めていない）」を選択した場合、次の問 7－1 をお答えください。)  
 行っていない

**問 7－1. 訓練内容に下の①及び②を盛り込んでいるかお答えください。**

- ① 道の駅が被災した場合の対応手順（利用者等の避難誘導手順等）  
 有     無

- ② 道の駅が被災を免れた場合の対応手順（職員の招集、道の駅の開放、避難者の受入れ等）の確認  
 有     無

## 防災設備（非常用発電機等）

問8．道の駅に備えている下の防災設備の有無をお答えください。

① 非常用発電機（非常用電源）  有  無

② 貯水槽（受水槽）  有  無

③ 災害時対応トイレ  有  無

（→①～③の防災設備で一つでも「有」を選択した場合、次の問8-1をお答えください。）

（→③について「有」を選択した場合、問8-2も併せてお答えください。）

問8-1．防災設備の財源について、それぞれ該当する項目（A～D）をお答えください。

A：全て自己資金（市町村又は道の駅管理団体の予算）で整備した

B：国又は府県の予算・補助金を活用した

C：国・府県以外の団体の補助金・助成金を活用した

D：防災設備の整備時期が古いなど、財源が不明である

① 非常用発電機（非常用電源）  A  B  C  D

② 貯水槽（受水槽）  A  B  C  D

③ 災害時対応トイレ  A  B  C  D

問8-2．災害時対応トイレの具体的な形態を選択してください。

（※）複数回答可

簡易トイレ  仮設トイレ  無水トイレ

マンホールトイレ  携帯トイレ

その他（ ）

### 防災関連物資等

問9. 道の駅に備えている下の防災設備・物資の有無をお答えください。

- ① 灯油、ガソリン、軽油等の備蓄用燃料  有  無
- ② 避難者用の飲料水  有  無
- ③ 避難者用の食料  有  無
- ④ 避難者用の暖房器具  有  無
- ⑤ 避難者用の毛布・寝具  有  無
- ⑥ 避難者用の畳  有  無
- ⑦ 災害時支援型自動販売機  有  無
- ⑧ 備蓄倉庫  有  無
- ⑨ その他（ヘリポート等）（ ）

### 災害時の通信手段・公衆電話

問10. 携帯・固定電話やインターネット回線のほか、道の駅に確保している災害時の通信手段をお答えください。（※）複数回答可

（注）災害に伴う停電時や携帯・固定電話の通信制限時を想定し確保している通信手段をお答えください。

- 公衆電話（特殊簡易公衆電話（いわゆるピンク電話）を除きます。）
- 公衆電話以外の災害時優先電話（指定を受けている電話）
- 衛星携帯電話
- 専用線
- 自営無線
- その他（ ）
- 特にない

問 11. 道の駅内に公衆電話を設置していますか（特殊簡易公衆電話（いわゆるピンク電話）を含みます）。

設置している

(→「設置している」を選択した場合、次の問 11-1 をお答えください。)

設置していない

(→「設置していない」を選択した場合、問 11-2 をお答えください。)

問 11-1. 公衆電話は、道の駅利用者が 24 時間利用できる場所にありますか。

ある

ない

問 11-2. 公衆電話を設置していない理由や撤去した経緯について、該当する項目をお答えください。

過去に公衆電話を設置していたが、NTT の判断で撤去された。

過去に公衆電話を設置していたが、必要性が乏しいため、自主的に NTT に撤去を申し出た。

設置していない理由又は撤去した経緯は不明である。

その他 ( )

#### 公衆無線 LAN (Wi-Fi)

問 12. 道の駅敷地内に無料で使用できる公衆無線 LAN (Wi-Fi) を整備していますか。

整備している

(→「整備している」を選択した場合、次の問 12-1 ~ 12-3 をお答えください。)

整備していない

問 12－1. 公衆無線 LAN (Wi-Fi) を利用する際、メールアドレス等を入力するなどの認証手順を経る必要はありますか。

認証手順を経る必要がある

(→「認証手順を経る必要がある」を選択した場合、次の問 12－1－1をお答えください。)

認証手順を経る必要がない

問 12－1－1. 平常時と比較した災害時の認証手順について、該当する項目をお答えください。

災害時も変わらない

災害時は省略される

その他 ( )

問 12－2. 平常時において、公衆無線 LAN (Wi-Fi) の制限についてお答えください。

① 1回の接続可能時間

制限あり       制限なし

② 1日の接続可能回数

制限あり       制限なし

(→①又は②で「制限あり」を選択した場合、次の問 12－2－1をお答えください。)

問 12－2－1. 平常時と比較した災害時の、①1回の接続可能時間、②1日の接続可能回数について、該当する項目をお答えください。

① 災害時の1回の接続可能時間は、平常時と比較して

短くなる       変わらない       長くなる

無制限になる       その他 ( )

② 災害時の1日の接続可能回数は、平常時と比較して

減る       変わらない       増える

無制限になる       その他 ( )

問 12－3. 道の駅で整備している公衆無線 LAN (Wi-Fi) は、停電時にも使用できますか。

- 72 時間以上使用できる。
- 24 時間以上 72 時間未満使用できる。
- 使用できなくなる、又は 24 時間持たない。
- その他 ( )

#### 多目的トイレ

問 13. 道の駅敷地内にバリアフリーに配慮した多目的トイレを設置していますか。

- 設置している (  器)  
(→ 「設置している」を選択した場合、次の問 13-1をお答えください。)
- 設置していない  
(→ 「設置していない」を選択した場合、問 13-2をお答えください。)

問 13-1. 多目的トイレにオストメイトを設置していますか。

- 設置している
- 設置していない  
(→ 「設置していない」を選択した場合、問 13-3をお答えください。)

問 13-2. 今後多目的トイレを設置する予定がありますか。

- 設置予定である (予定時期 :  年  月頃)
- 設置する予定はない

問 13-3. 今後多目的トイレにオストメイトを設置する予定がありますか。

- 設置予定である (予定時期 :  年  月頃)
- 設置する予定はない

### 身体障害者用駐車場

問 14. 道の駅敷地内に車椅子による乗降を想定している身体障害者用駐車スペースを設置していますか。

設置している (

台分

道の駅全体で、

普通車

大型車

台分・

台分中)

(→「設置している」を選択した場合、次の問14-1をお答えください。)

設置していない

問 14-1. 車椅子による乗降を想定している身体障害者用駐車スペース（1台分以上）の上に、屋根又は庇を設置していますか。

設置している

設置していない

### 身体障害者用駐車場からトイレまでのバリアフリー化

問 15. 身体障害者用駐車場からトイレまでの歩行経路には、視覚障害者対応の点字誘導ブロックを敷設していますか。

敷設している

敷設していない

問 16. 身体障害者用（車椅子対応）駐車場からトイレまでの歩行経路にスロープを付けたり段差をなくすなど、車椅子利用者が移動しやすいように対応していますか。

対応している

対応していない

## インバウンド（外国人観光客）への対応

問 17. 近年日本を訪問する外国人観光客が大幅に増加していますが、道の駅を利用する外国人観光客も増加していますか。

(注) 外国人観光客数の統計を取っていない場合、前年度と比較した上での感触で結構です。

- 増加している
- 増加していない
- わからない

問 18. 道の駅を利用する外国人観光客のために、駅内の各施設（トイレや売店、案内所・休憩施設等）の案内板が多言語表示されていますか。

- 多言語表示できている  
(→「多言語表示できている」を選択した場合、次の問 18-1をお答えください。)
- 多言語表示できていないがピクトグラムで対応している
- 多言語表示等できていない

問 18-1. 表示している言語 (※) 複数回答可

- 英語
- 中国語
- 韓国語
- その他 ( )

問 19. 道の駅を利用する外国人観光客のために、道路情報や地域観光のための案内が多言語対応できるようになっていますか。

- 多言語対応できている  
(→「多言語対応できている」を選択した場合、次の問 19-1～19-2をお答えください。)
- 多言語対応できていない

問 19-1. 多言語対応の方法 (※) 複数回答可

- パンフレット、リーフレット
- 多言語対応可能な人員配置や電話通訳等
- 掲示板や電光掲示、情報提供装置
- その他 ( )

問 19－2. 対応できる言語 (※) 複数回答可

英語       中国語       韓国語

その他 ( )

問 20. 公衆無線 LAN (Wi-Fi) を整備している場合、接続方法について多言語表示で案内できていますか。

多言語表示で案内できている

表示できる言語をすべて選択してください。

英語       中国語       韓国語

その他 ( )

多言語表示で案内できていない

道の駅の機能向上に関するご意見等

問 21. 道の駅の防災機能の整備や活用について、ご意見や課題と思われる事項について、自由に記載してください。

問 22. 道の駅を誰もが利用しやすい施設とするため、障害者対応の施設整備(バリアフリー化) や訪日外国人対応の施設整備について、ご意見や課題と思われる事項について、自由に記載してください。

アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。